2018.12.20

大草

日産自動車(株)ゴーン事件メモ

ゴーン氏の以下の３つの行為が問題とされている。今後、情報がある程度得られた段階で、コンプライアンスの違反事例として取り上げたい。そもそも、会社の主張とゴーン氏の主張が正反対なのでいずれが正しいのか事実関係も判断しかねる。

１．有価証券報告書への虚偽記載

２．資本金の私的流用

３．経費の私的流用

＜論点＞マスコミ情報を基に整理しておく。

１．ゴーン氏が何故上記の行為に及んだのか？

①何故隠そうとしたのか

・本人の主張：社員の労働意欲が下がることを避けたかった。

・外部の憶測：仏で報酬が高すぎると批判されていた。ルノー、日産、三菱を統括する会社（ＲＮＶＢ）のＣＥＯはルノーの会長が就任することになっていたので、ルノーの会長に留まる必要があった。このため、仏から批判されることを避けたかった。

②なぜ、資本金を流用したのか？

・ゴーン氏は流用した事実はないと主張。

③なぜ、経費を私的に流用したのか？

・ゴーン氏は流用した事実はないと主張。

２．日産の体質

①内向き

②官僚主義

③権威主義

④事なかれ主義・上司に意見すると排除されるため、意見を具申しない。

⑤属人主義・カリスマが生まれやすい

３．コンプライアンス体制

・取締役相互の監視体制

４．監査体制

・会計監査会社からの指摘を無視

５．ガバナンス

・経営管理システム上の問題

・心の問題

以上